

社会福祉法人

風土記

《44》

滋賀県



山崎正策理事長

できない個性的な実現をしています。

年、知的障害者の教育・医療を行う施設「近江学園」を大津市内に創設して、自らが園長になつた。

何年かたつうちに、て

の観覧会に糸賀が招待さ

れたとき、皇太子殿下が、天

皇として最後となる行幸

施設「滝乃川学園」だつ

た。くしくも昨年12月、天

明治・大正、昭和・戦

前と続く中で、幾つかの

民間施設がつくられた。

が、今と違つて国の関心

も援助もない時代。貧乏

人は施設の利用を諦めざ

るを得なかつた。裕福な

親は施設に持参金付きで

そのまま親子の縁を切ろう

とする例もあつた。面会

に来る親は世間体を恥じ

ながら、他の親と顔を合

わせることすらはばかっ

た。

そんな日本の福祉風土

を糸賀が変えた。近江学

園、びわこ学園の創立で

変えようとした。

だが、びわこ学園の初

代園長は糸賀ではなかつ

た。離陸から安定飛行に

至るまで施設運営の舵を

握ったのは、糸賀の京都

いう本人の言葉を、自由に実践したのだつた。

心身障害児施設の第1号は1891(明治24)

年を源とする東京の民間

施設「滝乃川学園」だつ

た。くしくも昨年12月、天

明治・大正、昭和・戦

前と続く中で、幾つかの

民間施設がつくられた。

が、今と違つて国の関心

も援助もない時代。貧乏

人は施設の利用を諦めざ

るを得なかつた。裕福な

親は施設に持参金付きで

そのまま親子の縁を切ろう

とする例もあつた。面会

に来る親は世間体を恥じ

ながら、他の親と顔を合

わせることすらはばかっ

た。

そんな日本の福祉風土

を糸賀が変えた。近江学

園、びわこ学園の創立で

変えようとした。

だが、びわこ学園の初

代園長は糸賀ではなかつ

た。離陸から安定飛行に

至るまで施設運営の舵を

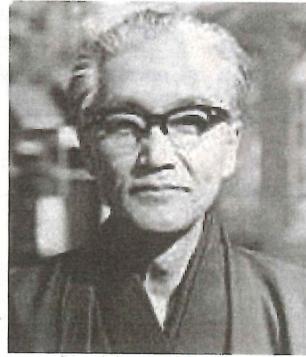
握ったのは、糸賀の京都

帝大の後輩で医師の岡崎

英彦(1922~1988)が歴史を

7年)だった。

網谷隆司郎



「障害者福祉の父」糸賀一雄氏

びわこ学園(上)

の男(当時26歳)が入所者19人を殺害、職員を含む27人に重軽傷を負わせ

生きている価値がないから」との犯罪動機に、体が震えるほどの怒りを感じ

心臓が止まるほどの衝撃に加えて、「入所者は

生きている価値がないから」との犯罪動機に、体が震えるほどの怒りを感じた。

心臓が止まるほどの衝

撃に加えて、「入所者は

生きている価値がないから

」との犯罪動機に、体

が震えるほどの怒りを感じた。

心臓が止まるほどの衝

撃に加えて、「入所者は

生きている価値がないから